



新潟大学 (新潟県)

日本の教育実践および教育制度に対する多様な関心に応えるべく、1つのプログラムを用意。
個別指導や関連する授業を受講する他、リサーチ・テーマに応じて学校現場訪問の機会も用意しています。

◇大学紹介

①大学の概要

新潟大学は1949年に設立され、10学部、5大学院研究科、医歯学総合病院を有し、約12,000人の学生と約2,600人の教職員を擁しています。日本海に面している県にある大学としては、最大規模の大学です。新潟市に2つのキャンパスがあります。市の中心部に位置する旭町キャンパスには、医学部、歯学部および附属新潟小学校、中学校、特別支援学校があり、市の西部にある五十嵐キャンパスには、教育学部のほか8学部があります。新潟市は、日本海に面し、その背後には、日本有数の米の産地である越後平野が広がっています。新潟市には、東京から新幹線で2時間で到着することができます。はじめて新潟に来た方は、東京から2時間のところに、これほど雄大な平野に囲まれ、日本海を眺望することのできる知的コミュニティが存在することに驚愕します。また、その住環境の良さ、伝統的な日本の食文化が生き続けていることなどにも感銘を受けることでしょう。

教員研修留学生のためのプログラムを提供している教育学部は、約770名の学生および大学院生が所属しています。この学部は、社会科教育、国語教育、英語教育、家庭科教育、技術科教育、数学教育、理科教育、保健体育、音楽教育、美術教育、学校教育学、教育心理学、および特別支援教育のそれぞれの分野を専門とする70名余の教員から構成されています。



②国際交流の実績

- ・ 大学間交流協定：30カ国・地域 107件
- ・ 学部間交流協定：36カ国・地域 259件

・ 過去3年間の留学生の受入れ実績（5月現在）

2024年度：517人
2023年度：522人
2022年度：383人

・ 過去3年間の教員研修留学生の受入実績（5月現在）

2024年度：0人
2023年度：1人
2022年度：0人

◇教員研修コースの概要・特色

①研修コースの特色

日本の教育実践および教育制度に対する国際的な多様な関心に応えるべく、1つのプログラムを用意しています。プログラムに深い見識を有する教員（教育学部）が、プログラムの運営を行います。個々のリサーチ・テーマに応じて、附属学校または新潟県内の公立学校における観察参加など、現場訪問の機会を用意しています。

②受入定員 2人

③奨学金支給期間

2025年10月～2027年3月

④コースの修了要件

指導教員によって異なるが、概ね週20時間の演習等を受講することが必要です。

所定の研究を終了した場合、「研究証書」を発行します。

⑤研修コースの概要

・日本語教育

新潟大学国際交流センターにおいて半年間にわたり日本語集中プログラムを受講します。

・専門教育

日本語教育プログラム終了後、次のプログラムに所属し、1年間、自分の研究テーマを追究します。プログラムにおいて、導入的授業を受講し、その後、個別指導、ゼミ・授業の受講および学校現場において実践的な教材開発、教育体験を持ちます。

<平和教育プログラム>

日本における平和教育の歴史や今日的課題を学び、研修生の母国において用いられる平和教育の教材開発を行います。

◇修了生へのフォローアップ

研修修了後も必要に応じてメール等で相談に応じています。



◇宿 舎

・新潟大学国際交流会館

○宿舎数・宿舎費

単身用：38室・月額 22,000円

○設備：バス、トイレユニット、キッチンユニット、給湯設備、冷暖房用空調設備

○備品：ベッド、机、椅子、書棚、洋服タンス、食器棚（テーブル付）、食卓イス、ガスコンロ、冷蔵庫、電子レンジ、消火器

外国人研究者および留学生のための宿舎としてキャンパス内に国際交流会館があります。

また、大学近くのアパートを「生協委託宿舎」として、留学生に提供しています。



◇問合せ先

<担当部署>

新潟大学学務部国際交流推進課

住所：〒950-2181

新潟県新潟市西区五十嵐2の町8050番地

TEL：+81-25-262-6189（直通）

FAX：+81-25-262-7519

Email：intl-scholarship@adm.niigata-u.ac.jp

<ウェブサイト>

国際交流・留学情報：

<https://www.niigata-u.ac.jp/international/>

新潟大学：

<https://www.niigata-u.ac.jp/>



大学名：新潟大学(大学番号17)

◇研修内容、受入可能人数、資格及び条件など

受入研究科等名	教育学部							
コースコード	教員名	メールアドレス	分野	研修の内容	研修の対象者	使用言語	受入可能数	当該教員が留学生を受け入れるにあたっての条件(語学能力、専門能力等)、受入実績(過去5年間の受入国、人数)
17001	釜本 健司准教授	kamamoto@ed.niigata-u.ac.jp	社会科教育	平和教育プログラム	☒ 小学校教員 ☒ 中高教員 ☐ その他()	日本語	2人	英語による日常会話が可能であること。
17002	前田 洋介准教授	y.maeda@ed.niigata-u.ac.jp	地理教育					
17003	小林 繁子准教授	s-kobayashi@ed.niigata-u.ac.jp	歴史教育					